



平成23年度

博士課程後期3年の課程学生募集要項

【一般選抜、社会人特別選考、外国人留学生特別選考】

(平成23年4月進学・編入学)

本研究科博士課程前期2年の課程を平成23年3月に修了見込みの者で、同一専攻へ進学するものに対する進学者選抜は、この要項によらず別途行います。

平成22年11月

東北大学大学院理学研究科

目 次

学生募集要項

1	募集専攻及び募集人員	1 頁
2	出願資格	1 頁
3	事前審査	3 頁
4	特別な配慮を必要とする入学志願者等の事前相談	4 頁
5	出願手続	4 頁
6	選抜方法等	6 頁
7	合格者の発表	6 頁
8	入学手続	7 頁
9	その他	7 頁

《アドミッションポリシー》

☆ 理学研究科が入学者に求める人間像は、次のとおりです。

- 理学を学ぶために必要な基礎学力を有し、本学における勉学に強い意欲を持っている人
- 自由な発想と独創性をもって自然の真理の探求と創造的な研究に取り組める人
- 人間性と倫理性を備え、人類の知的財産を継承し、次世代の自然科学と科学技術の発展に寄与したいという意欲を持っている人
- 科学的思考能力を基礎に自らの研究成果を広く国際社会へと展開し、人類の文化と福祉の向上に貢献する研究者・技術者となる意欲を持っている人

1 募集専攻及び募集人員

専攻名	講座等名	募集人員
数学専攻	代数学、幾何学、解析学、多様体論、応用数理	
物理学専攻	量子基礎物理学、素粒子・核物理学、電子物理学、量子物性物理学、固体統計物理学、相関物理学、領域横断物理学、高エネルギー物理学、原子核理学、核放射線物理学、結晶物理学、金属物理学、分光物理学、加速器科学、強相関電子物理学、量子計測	若干名
天文学専攻	天文学、理論天体物理学	
地球物理学専攻	固体地球物理学、太陽惑星空間物理学、流体地球物理学、地球環境物理学、地殻物理学、惑星圈物理学、大気海洋変動学	
化学専攻	無機・分析化学、有機化学、物理化学、境界領域化学、先端理化学、化学反応解析、固体化学、生体機能化学、分離化学、重元素化学	
地学専攻	地圏進化学、地圏物質循環学、環境地理学、環境動態論、地球惑星物質科学、比較固体惑星学、地球内部反応	

注 地学専攻志願者は、入学願書に専攻名のほか、「地圏進化学（地圏物質循環学）・環境動態論」、「環境地理学・環境動態論」又は「地球惑星物質科学（地球内部反応）・比較固体惑星学」のいずれかの分野を記入してください。

2 出願資格

一般選抜

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成23年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成23年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成23年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成23年3月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成23年3月末日までに24歳に達するもの

（注1）出願資格（1）～（4）により出願しようとする場合は、修士論文内容要旨（A4判2枚、

2,000字程度)を、平成22年12月10日(金)までに志望専攻の専攻長に提出し(郵送可)、専攻長及び受入志望教員から出願の了解を得てください。

(注2) 出願資格(5)又は(6)により出願しようとする場合は、出願資格審査を行うので、3、4頁の「3 事前審査(1)一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格(5)、(6)」を参照してください。

社会人特別選考

本研究科では、社会人研究者の再教育及び博士(理学)の学位取得希望者に門戸を開くため、社会人特別選考を実施しています。

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士課程又は専門職学位課程修了者で、原則として、修士の学位又は専門職学位を取得後、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者で、原則として、学位取得後、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された後、原則として、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された後、原則として、研究機関等において2年以上研究に従事したもの
- (5) 大学卒業後、原則として、研究機関等において4年以上研究に従事した者で、本大学院において修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成23年3月末日までに24歳に達するもの

(注1) 出願しようとする方は、平成22年12月10日(金)までに、あらかじめ次の書類を用意し、志望専攻の専攻長に問い合わせ、専攻長及び受入志望教員から出願の了解を得てください。

a 出願資格の(1)～(4)による出願の場合

- ① 修士論文の研究の要旨(A4判1枚1,000字程度)及び学術論文等の参考資料
- ② 修士の学位又は専門職学位取得後、従事した研究の要旨(A4判1枚1,000字程度)
- ③ 希望する研究分野及び研究計画の概要(A4判1枚1,000字程度)

b 出願資格の(5)による出願の場合

- ① 大学卒業後に行った研究の要旨(A4判2枚2,000字程度)及び学術論文等の参考資料
- ② 出身大学の発行した成績証明書
- ③ 希望する研究分野及び研究計画の概要(A4判1枚1,000字程度)

(注2) 出願資格(6)により出願しようとする方は、出願資格審査を行うので、3、4頁の「3 事前審査(2)社会人特別選考の出願資格(6)」を参照してください。

(注3) 民間企業等の在職者は、研究に支障がない限り在職のまま又は休職して入学することができます。

外国人留学生特別選考

外国人留学生については、原則として研究生として入学し一定の期間在学したうえで外国人留学生特別選考への出願を認めています。ただし、高い水準の学力を有すると判断されるものに限り、直接外国人留学生特別選考への出願を本邦に在留の有無にかかわらず認めます。

次の各号のいずれかに該当する方が出願できます。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成23年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国の大学の大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成23年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成23年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成23年3月までに授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成23年3月末日までに24歳に達するもの

（注1）出願資格（1）～（4）により出願しようとする場合は、平成22年12月10日（金）までに志望専攻の専攻長に申し出て、出願資格の確認を受けたうえで、専攻長及び受入志望教員から出願の了解を得てください。また、その指示により出願手続をしてください。

（注2）出願資格（5）又は（6）により出願しようとする場合は、出願資格審査を行うので、次の「3 事前審査（1）一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格（5）、（6）」を参照してください。

3 事前審査

一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格（5）、（6）及び社会人特別選考の出願資格（6）により出願しようとする場合は、事前に審査が必要です。

次の（1）から（5）により手続してください。

（1）一般選抜・外国人留学生特別選考の出願資格（5）、（6）

申請書類	摘要
個別事前審査申請書	所定用紙
成績証明書	最終出身学校の長が作成したものを提出してください。
その他審査に参考となるもの	学術論文又はそれに相当するものを提出してください。
審査結果通知用封筒	長形3号封筒（23.5×12cm）に志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記のうえ、350円切手をはったものを提出してください。

(2) 社会人特別選考の出願資格 (6)

申請書類	摘要	要
個別事前審査申請書	所定用紙	
成績証明書	最終出身学校の長が作成したものをお提出ください。	
研究の要旨及び学術論文等の参考資料	研究の要旨については、A4判2枚、2,000字程度にまとめてください。	
希望する研究分野及び研究計画の概要	A4判1枚、1,000字程度にまとめてください。	
その他審査に参考となるもの	学術論文又はそれに相当するものを提出してください。	
審査結果通知用封筒	長形3号封筒(23.5×12cm)に志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記のうえ、350円切手をはったものを提出してください。	

(3) 申請受付

- ① 事前審査申請書類受付締切は、平成22年12月2日（木）です。
ただし、土、日曜日及び祝日を除きます。
 - ② 申請書類を持参する場合の受付時間は、9:00～16:00です。
 - ③ 申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「博士課程後期事前審査申請書類在中」と朱書きしてください。出願書類に不備のあるものは受理しないで注意してください。平成22年12月2日（木）まで到着したものに限り受け付けます。
 - ④ 所定用紙は、次の提出先に請求してください。
 - ⑤ 提出先：理学部・理学研究科総務課大学院教務係（P7参照）
- (4) 審査結果は、平成22年12月16日（木）頃までに本人に通知します。
- (5) 事前審査の結果、資格の認定を受けた方は、出願期間内に出願資格を認定した通知文書を添付して出願手続をしてください。

4 特別な配慮を必要とする入学志願者等の事前相談

入学志願者で、既往症、疾病など受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、平成22年12月10日（金）までに大学院教務係に相談してください。

なお、相談の内容によっては、試験日までに対応できず、特別措置が講じられないこともありますので、すみやかに相談してください。

本大学院の入学試験においては、既往症、疾病などの理由により、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

5 出願手続

(1) 出願期間等

- ① 出願期間は、平成23年1月4日（火）から1月11日（火）までとします。
ただし、土、日曜日及び祝日を除きます。
- ② 出願書類を持参する場合の受付時間は、9:00～16:00です。
- ③ 出願書類を郵送する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「大学院後期出願書類在中」と朱書きしてください。
- ④ 出願書類に不備のあるものは受理しないで注意してください。平成23年1月11日（火）まで到着したものに限り受け付けます。
- ⑤ 受験票は、平成23年1月14日（金）以降に郵送します。
- ⑥ 提出先：理学部・理学研究科総務課大学院教務係（P7参照）

(2) 出願書類等

	出願書類等	摘要
1	入学願書	所定用紙
2	写真票・受験票・検定料納付用紙（領収書・領収書（控））	所定用紙 3か月以内に撮影した正面上半身無帽のもの（縦4.5×横3.5cm）を写真票の指定の場所にはってください。 (切り離さないでください)
3	検定料	30,000円（必ず郵便普通為替証書とし、為替には何も記入しないでください。） ただし、平成23年3月に本学大学院博士課程前期2年の課程、修士課程又は専門職学位課程を修了する見込みの方は納入不要です。
4	成績証明書	○学部及び大学院の両方について提出してください。（厳封） ○学士・修士の学位又は専門職学位を有しない方は、最終出身学校の成績証明書を提出してください。
5	学位授与（見込）証明書	○修士の学位又は専門職学位の授与（見込）証明書を提出してください。 ただし、成績証明書に学位授与（見込）年月日が明記されている場合は、提出不要です。 ○修士以外の最終学歴を有している場合は、最終学歴の学位授与（見込）証明書も提出してください。
6	研究論文等	○研究論文等リスト ○修士論文又は代表的な研究論文等（コピー可、修士論文返却希望者は、出願時に申し出てください。） 現在、博士課程前期2年の課程に在籍している方で、在籍大学大学院の提出期限との関係で、出願時に修士論文を提出できない場合は、提出可能日を文書（様式は問いません）で、提出してください。
7	受験票送付用封筒	本研究科所定の封筒に志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記のうえ、350円切手をはったものを提出してください。
8	旅券の写し又は市区町村長発行の外国人登録原票記載事項証明書	外国人で入学を志願する方は提出してください。
9	宛名シール	住所・氏名等を記入してください。

※指導教員等の推薦書は、任意提出資料とします。

☆社会人特別選考で出願する方は、上記の書類の他に下記の書類を提出してください。

10	受験許可書	勤務先の所属長が作成したものを作成して下さい。（様式任意）
11	研究期間証明書	出願資格に定める研究期間を記載した、勤務先の所属長の証明書を提出してください。（様式任意）
12	研究計画書	入学後の研究計画を、A4判2枚、2,000字程度にまとめてください。
13	承諾書	在職のまま入学しようとする方だけ提出してください。 また、入学後、大学院の研究に専念させる旨、勤務先の所属長が記入したものとします。（様式任意）

6 選抜方法等

入学者の選抜は、出願書類の審査及び学力検査の結果を総合して行います。

(1) 学力検査の日程・試験内容

専攻名	期日	試験内容等
数学専攻	2月7日(月)頃	(1) 試験実施時間は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした専門分野についての面接試験(1人40~60分程度)を行います。
物理学専攻	2月4日(金)頃	(1) 試験実施時間は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人30~40分程度)を行います。
天文学専攻	2月中旬～下旬	(1) 試験実施期日は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人60分程度)を行います。
地球物理学専攻	2月上旬～中旬	(1) 試験実施期日は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人60分程度)を行います。
化学専攻	2月15日(火)	(1) 試験実施時間は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文概要の口頭発表(1人15分)及びこれを中心とした面接試験(1人10分)を行います。
地学専攻	2月上旬～中旬	(1) 試験実施期日(1頁の1の注に記載の分野別)は、志願者へ個別に連絡します。 (2) 試験は、修士論文の口頭発表及びこれを中心とした面接試験(1人60分程度)を行います。

(2) 試験場

東北大学大学院理学研究科(仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号)

なお、試験室等の詳細は、出願受付後別途通知します。

(3) 試験成績の開示について

入学試験成績の開示を求める場合は、平成23年3月31日(木)までに、理由書に受験票の写しを添付して、直接又は郵送で各専攻事務室(物理学専攻、天文学専攻、地球物理学専攻については物理系専攻事務室、以下同じ)に請求できます。

原則として、合格者、不合格者それぞれについて全体を3段階に区分し、請求者の成績がどの段階に属するかを開示します。

ただし、開示の内容については専攻、コースにより異なる部分もあるので、開示請求を行う前に各専攻事務室に確認してください。

7 合格者の発表

平成23年3月3日(木)午前9時(予定)に理学部・理学研究科教務掲示板に掲示するとともに、本人に通知します。

なお、電話等による入学試験結果についての問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

入学手続は、宣誓書等の書類の提出及び入学料等の経費を納入することとなります。詳細は、合格通知の際に別途通知します。

(1) 手続期間等

- ① 入学手続の期間は3月下旬を予定していますが、詳細は合格通知の際にお知らせします。
- ② 学生証用写真台紙(合格通知の際に同封)は、平成23年3月9日(水)まで提出してください。

(2) 入学料及び授業料

- ① 入学料 282,000円(予定額) (平成23年3月本学大学院博士課程前期2年の課程、修士課程又は専門職学位課程修了者は不要です。)
- ② 授業料 年額 535,800円(予定額) (前期と後期の2期に分けて納入してください。半期分は、267,900円です。)

(注1) 上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

9 その他

(1) 個人情報の取扱い

- ① 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、追跡調査、入学後の学生支援関係(奨学及び授業料免除、健康管理等)及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収等の関係に利用し、この目的以外には利用しません。
- ③ 本大学院に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

(2) 注意事項

- ① 出願後は、出願書類等の記載事項の変更を認めません。また、出願書類(修士論文を除く)及び検定料は、返還しません。
- ② 本学は、受験者に対する合否電報の取扱いは行っていません。また、試験場周辺及びその他の場所での合否電報等の取扱いについても、本学では一切責任を負いません。

【問い合わせ先】

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

東北大学理学部・理学研究科総務課大学院教務係 Tel 022-795-6351

東北大学大学院理学研究科の所在地・案内図

所在地 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

(JR仙台駅から西へ約4km)

交 通 ●仙台市営バス利用の場合 (所要時間約20分、運賃220円)

仙台駅西口バスプール9番乗り場から

系統719 動物公園循環線(青葉通・理・工学部・仙台城址南経由)

に乗車し、理学部自然史標本館前で下車して徒歩1分

系統710 宮教大・青葉台線(青葉通・工学部経由)

系統713 宮教大・成田山線(青葉通・工学部経由)

系統715 宮教大線(青葉通・工学部経由)

のいずれかに乗車し、情報科学研究科前で下車して徒歩5分

●タクシー利用の場合 (所要時間約15分、運賃約1,800円)

仙台駅西口タクシープールで乗車

『試験場案内図』

(仙台駅から西へ約4km)

